

## 「オープンラボ 2014 ～未来のエネルギーを考えよう!～」参加者募集

川崎市環境総合研究所で、オープンラボ 2014 を開催します。今年は、東京ガス株式会社川崎支店のご協力により、未来のエネルギーの一つとして、水素と酸素から環境にやさしく電気を作ることができる燃料電池についての体験学習を行います。また、環境総合研究所ではどんなことをやっているのか、日ごろ見ることができない研究所内を見学することができます。

- 開催日時：平成 26 年 6 月 25 日（水）15 時～ 17 時
- 場 所：川崎市環境総合研究所
- 対 象：小学 4 年生～小学 6 年生 40 人  
(応募者多数の場合、抽選)
- 費 用：無料
- 応募方法：平成 26 年 6 月 17 日（火）（消印有効）までに  
ハガキ、FAX、またはメールで
- 記載事項：住所、氏名、学校名、学年、電話番号、  
FAX 番号又はメールアドレス



研究所内見学の様子

申し込み・問い合わせ：川崎市環境総合研究所事業推進課 〒 210-0821 川崎区殿町 3-25-13  
TEL 276-9001 FAX 288-3156 メール 30sojig@city.kawasaki.jp

## 大気中の放射線量モニタリング結果(平成 26 年 5 月)

市では、環境総合研究所（川崎区殿町）、中原大気測定局（中原区小杉町）及び麻生大気測定局（麻生区百合丘）で、建物屋上及び当該測定地点の地表面付近の放射線量（ガンマ線）について測定を行っており、5月の測定結果は次のとおりです。

詳しくは市ホームページをご覧ください。

- 建物屋上（連続測定）・・・約 0.03 ～ 0.04 マイクロシーベルト / 時間で推移（5月 14 日現在）
- 地表面付近（月 1 回測定）・・・測定結果は次のとおりであり、いずれの地点、高さにおいてもほぼ同じ数値で推移

地表面からの高さ	環境総合研究所 (土・草地)	環境総合研究所 (アスファルト)	中原大気測定局 (アスファルト)	麻生大気測定局 (土・草地)
100cm・50cm・5cm	0.04 ～ 0.05	0.05	0.06 ～ 0.07	0.05

※ マイクログレイ / 時間で測定した値をマイクロシーベルト / 時間に換算して表記しています。  
 ※ 原子力規制庁によると、「緊急時は、1 グレイ = 1 シーベルト」として換算します。  
 ※ 文部科学省によると、一般的な自然界の放射線量レベルの範囲は 0.03 ～ 0.1 マイクロシーベルト / 時間です。  
 なお、神奈川県が川崎市内 5 か所に設置しているモニタリングポスト（地上約 3m）の平成 21 年度（福島第一原子力発電所の事故以前）の年平均値は 0.023 ～ 0.042 マイクロシーベルト / 時間でした。  
 市ホームページ：<http://www.city.kawasaki.jp/300/page/0000037968.html>

問い合わせ：環境局環境対策課 TEL 200-2516 FAX 200-3922

## 浮島埋立処分場における放射能濃度等測定結果(平成 26 年 5 月)

市では、ごみ焼却灰の埋立に伴い、廃棄物の最終処分場である浮島埋立処分場の敷地境界で空間放射線量（ガンマ線）の測定を行っております。また、埋立処分場の内水等の放射能濃度（放射性セシウム濃度）についても測定を行っており、5月の測定結果は次のとおりです。

詳しくは市ホームページをご覧ください。

- 埋立処分場空間放射線量（連続測定）・・・0.051 ～ 0.071 マイクロシーベルト / 時間で推移（5月 14 日現在）
- 埋立処分場の内水等・・・測定結果は次のとおり

単位：ベクレル / L

	測定値	基準等	測定頻度
埋立処分場内水	3.1 ～ 3.5 (検出下限値：1.0)	国の目安値 75 本市の管理目標値 10	週 2 回
放流水	放流がなかったため未測定	国の目安値 75 本市の管理目標値 10	放流時
外海水	放流がなかったため未測定		放流時

※上記掲載の測定値は、4月 16 日から 5月 14 日までの期間に測定したものになります。

市ホームページ：<http://www.city.kawasaki.jp/300/page/0000045121.html>

問い合わせ：環境局施設部処理計画課 TEL 200-2590 FAX 200-3923